



ECO CLEAN AID

エコクリーンエイド

特徴

■エコクリーンソイル新規施工面への使用により得られる効果

- ① 表面の対磨耗性の向上
- ② 振動等への耐久性の向上
- ③ 既存の構造物が伴う膨張・収縮への追従性の向上
- ④ 施工時、急激な乾燥に伴い発生しやすい表面の薄層剥離の防止

■エコクリーンソイル既存施工面補修時の使用により得られる効果

- ① 既存施工部と新規補修部との接着性向上
- ② 何らかの事由により発生した表面不具合に対し、薄層補修が可能



■エコクリーンソイル新規施工面への使用方法

- ① エコクリーンソイル標準施工作業完了後、後日、表面が乾燥した状態を確認する。
- ② その後、エコクリーンエイドを原液のまま、1㎡あたり1ℓ～2ℓ程度均一に散布する。
(本材は薄い乳白色の液体の為、散布後は表面に白く残存するが、時間の経過と共に含浸し消える。)
(※各施工現場状況に応じ散布量は調整してください。施工表面に多量に残存しない様に調整して散布ください。)
- ③ 24時間程度、養生し、ソイル表面が乾燥した状態をもって完了とする。
(養生期間中に降雨等にさらされないように注意する。)



■エコクリーンソイル既設施工面への使用方法(補修材として)

① 下地処理-1

表面補修の場合、剥離及び不具合等を起こした部分をブラシ等で容易に分離する粒子を完全に除去する。
また、クラック等の補修の場合は、不要な部分を切除もしくは、ハンマー等で砕き除去した後、その面及び部位に上記と同様な処理を行う。



② 下地処理-2

表面補修及びその他補修の場合、下地処理-1の工程を終了後、新しく入れるエコクリーンソイルとの接触面(接触部)へ1㎡あたり1ℓ程度のエコクリーンエイドを散布もしくは、塗布し少し湿潤な状態にする。



③ 整形

表面補修の場合、剥離及び不具合を起こした部分を補うに必要な厚さ(10mm以上)にエコクリーンソイルを敷き均す。(薄層施工)
クラック等の補修の場合は、切除及び除去した箇所に現況と同じレベルになる分量のエコクリーンソイルを押さえながら充填する。



④ 散布

薄層施工したエコクリーンソイルに必要な水量を散水する。
後日、表面が乾燥した状態を確認し、エコクリーンエイドを原液のまま、1㎡あたり1ℓ～2ℓ程度均一に散布する。
(本材は薄い乳白色の液体の為、散布後は表面に白く残存するが、時間の経過と共に含浸し消える。)
(※各施工現場状況に応じ散布量は調整してください。施工表面に多量に残存しない様に調整して散布ください。)



⑤ 養生

各施工現場状況に適応した養生を行う。

⑥ 完了



■製造元

有限会社 ECSテクノ

〒232-0017 神奈川県横浜市南区宿町3-56-4-4F

TEL:045-741-0164 FAX:045-741-6163

E-mail:info_ecs@ecocleansoil.jp

<https://www.ecocleansoil.jp/>

■販売元

